

# “高大連携事業とは”

三重大学では学習意欲あふれる高校生が自発的に大学と交流できる機会を提供することを目的として、サマーセミナー、高校生向け公開授業（高大連携授業）、東紀州講座、高校側のニーズに対する対応などを行っています。これまでもオープンキャンパスや出前授業などを通じて、三重大学を理解してもらう取り組みを進めてきました。高大連携の各プログラムはこれをもう一步進めて、高校生が大学での講義、演習・実験・実習に参加できる機会や大学教員が高校を訪れる機会をより多く、毎年延べ5,000名以上の高校生と交流しています。



## \* サマーセミナー \*

三重県内の高校生に、三重大学で学ぶ機会を創り出し、高校生らが大学の教育に対する理解を深めるとともに進路決定上の指針を与えることを目的とし、高校生の夏休み期間中に各学部で様々なテーマで公開セミナーを開講しています。

### 過去の授業事例

#### 講座名：「シミュレーションを用いた体験型医学医療教育」高度技能トレーニング（医学部）



バーチャルシミュレーターを用いた高度技能トレーニングの体験をします。分娩、腹腔鏡手術、内視鏡、血管内治療などの医療に関わる様々な技術体験を行い、医療に対する知識・関心を深めます。

#### 講座名：簡易ロボットの仕組みと動かし方（工学部）



レゴブロックを使用したロボットキットの製作や、パソコンを使用しているプログラミングなどを通じて制御の基礎を学びます。セミナーの最後には各チームが自由製作した作品で競技会を行います。

#### 講座名：表現を生かした教育の展開（教育学部）



屋外で木にくくりつけたロープにぶら下がる立体動作を交え、グループごとに足で真っ白な布のキャンバスに絵を描くなどの身体全体で表現する芸術体験を行います。

#### 講座名：日本書誌学（人文学部）



本物の古書を使用し、取扱い方や分類方法を学びます。様々な種類の紙の性質を比べたり、実際に書籍の装訂（装丁）の一種である「粘葉装」を作成するなど、多様な角度から書誌学の知識を深めます。

★アドミッションセンター サマーセミナーのページはこちら

<http://www.ac.mie-u.ac.jp/activity/koudai/about/summer-seminar.html>



## \* 高大連携授業 \*

高大連携授業とは、三重県内の高校生が大学生と共に教養教育の授業を受講し、所定の成績を修めた場合には三重大学の単位を与える公開授業です。大学における授業の雰囲気を経験し学習意欲を高めることや、三重大学の教育研究に触れ、理解と関心を深めてもらうことを目的としています。



高大連携授業の様子

## \* 東紀州講座 \*

東紀州講座とは、三重大学と木本高校・尾鷲高校との密接な連携のもと、両校の生徒を対象とした公開講座です。この講座は、三重大学から距離のある両校に各学部の教員が訪問し、三重大学の教育研究資源である最新の科学的知見を生徒に還元することを目的としています。



東紀州講座の様子

## \* 高校からのニーズに対応 \*

文部科学省が指定しているSSH※1校、SGH※2校や他の高等学校からの高大連携に関わるニーズに答える取り組みです。11月に開催される高大連携交流会で三重大学が有する教育・研究シーズを紹介し、高校側の連携希望とマッチングします。平成30年度は約70件の連携を行っています。



勢水丸での調査実習（生物資源学部）

※1：SSH/スーパーサイエンスハイスクール  
※2：SGH/スーパーグローバルハイスクール

## 高大連携事業スケジュール（平成30年度）



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
サマーセミナー				↔								
高校生向け公開講座（高大連携授業）	← 前期 →						← 後期 →					
東紀州講座				↔								
各学部による出前授業	← 随時 →											
高校からのニーズに対応	← 次年度の申し込みに関しては11月の高大連携交流会で説明 →											

★アドミッションセンター 高大連携のページはこちら

<http://www.ac.mie-u.ac.jp/activity/koudai/>

